

生まれてくる我が子のために

16 mm カラー 25分

企画 家族計画国際協力財団
製作 桜映画社

製作意図

この映画は赤ちゃんを産むタイの婦人に、妊娠・出産の正しい知識を知ってもらうために製作されたが、私たち日本人にとっては、人類共通の出来事であるはずの、妊娠・出産も、その風土や習慣、民族や文化によって受けとめ方が異なり、それを通してタイの農村の生活や、そこに生きる人びとの心情をうかがい知ることができて、興味深い。

シノプシス

ちょっぴり不安な表情で、はじめて診療所を訪れるラチャーニーさん。やはり妊娠にまちがいなく、助産婦さんから、妊娠初期は流産しやすいので、こまかく注意を受けました。

「丈夫な赤ちゃんでありますよう・・・」ローソクに灯をともし、ラチャーニーさんは祈ります。

ペンチャンさんは、妊娠中期。五ヶ月を過ぎたところです。この時期は、赤ちゃんの血となり肉となるたんぱく質や、骨をつくるカルシウム、貧血を防ぐレバーの摂取など、栄養には充分気をつけます。ペンチャンさんは、朝早くからにぎわう市場へ、新鮮な野菜や肉の買い出しにでかけました。

その間にも、赤ちゃんはお母さんのおなかの中で、だんだん生長していきます。

後期に入ったら、なるべく二週間に一度の定期検診を受けましょう。特に、むくみや出血などがあつたら、ただちに診察を受けなくてははいけません。

そしていよいよ陣痛が始まって出産の時がおとずれます。産後は栄養豊かな食事を取って、充分身体をいたわりましょう。

スタッフ

製作	村山 英治	撮影	北川 英雄
脚本	村山 正実	作曲	杉田 一夫
演出	萩野 正昭	解説	幸田 弘子

FOR YOUR BELOVED BABY

生まれてくるわが子のために

16 mm ・ カラー ・ 25 分

タイの婦人に、妊娠・出産の正しい知識を伝えるために製作された映画である。

妊娠初期、中期・後期と、各時期の状態をアニメーションをまじえて解説しながら、その時期、時期に心がけるべき注意を判りやすく説明する。また妊娠期間全般にわたって特に重要な、栄養についても、赤ちゃんの血となり肉となるたんぱく質、骨をつくるカルシウム、貧血を防ぐレバーの摂取をすすめるなど詳細に描いている。

This educational documentary was filmed in an agricultural village in Chian Mai Provinces in northern Thailand. It was originally produced for use in maternal and child health program in Thailand with a view to helping pregnant women obtain some of the essential knowledge about pregnancy and delivery. Emphasizing the importance of nutrition during pregnancy, the film helps the viewers to learn what they should be careful about through every phase of pregnancy to delivery—from the early, middle and late periods and the subsequent breast-feeding.